



2023年8月7日
グローリー株式会社
全日本食品株式会社

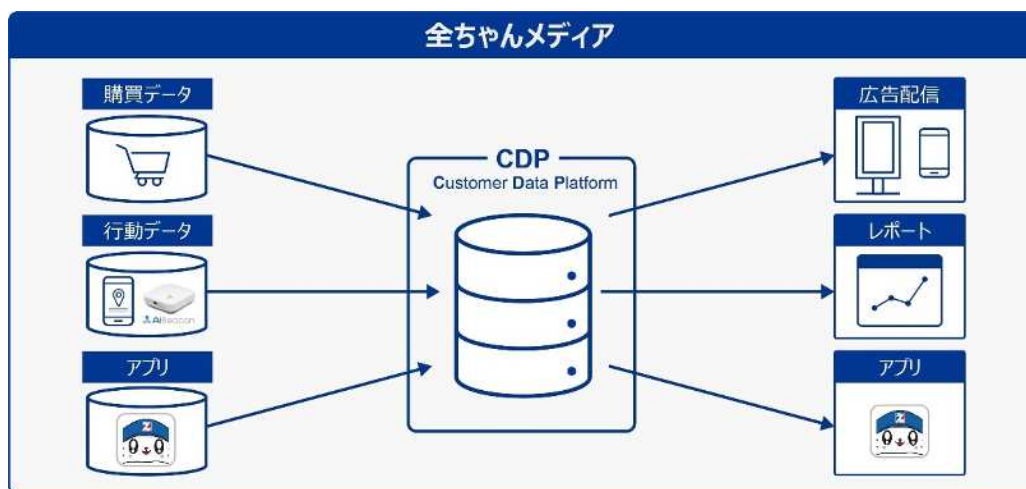
グローリーと全日食チェーンが リテールメディア事業で業務提携

グローリー株式会社(代表取締役社長：三和 元純、以下グローリー)と、全国約 1,600 店のスーパーマーケット加盟店による食品ボランティアチェーン^{※1} 本部として、一般食品、生鮮食品、酒、医薬部外品などの商品供給と経営指導、売り場指導などを行っている全日本食品株式会社(代表取締役社長：平野 実、以下全日食チェーン)は、リテールメディア開発における業務提携契約を 2023 年 7 月 1 日付で締結いたしました。

グローリーと全日食チェーンは、グローリーのデータ活用サービス「BUYZO Media (バイゾメディア)」^{※2} を活用したリテールメディアサービス「全ちゃんメディア」を共同開発し、全日食チェーン加盟店において展開します。この「全ちゃんメディア」により、お客さまのより快適なお買い物体験と、メーカーの商品 PR や商品購買の後押しを実現し、マーケティングデータの活用による販売促進の DX 化を目指してまいります。

全ちゃんメディアサービス概要イメージ

全ちゃんメディアは、お客さまの購買データなどを全日食独自の CDP^{※3} に蓄積し、分析・可視化を行い、デジタル広告と連携することで、消費者行動に合わせた最適な広告の実施が可能となり、消費者により良い購買体験を提供します。



注釈

※1 ボランタリーチェーンとは、独立事業者（加盟店）が同じ目的・志のもとに主体的に参加・結合し、チェーンオペレーションの仕組みを構築・活用するチェーン組織のこと。

※2 BUYZO Media は、グローリーが有するお客さまのスマートフォンの GPS 位置情報や AIBeacon^{※4} その他 IoT デバイスから得られるお客さまの個人情報に該当しない属性、購入データ、滞在時間などの情報を CDP に収集し、分析・可視化することで、店舗への来店状況や購買傾向に基づいた最適なデジタル広告の配信や店内コミュニケーションが行えます。また、お客さまの潜在的な興味関心に沿った広告配信が可能のため、集客力向上とお客さまの購買行動促進に威力を発揮するサービスです。

BUYZO Media（リテールメディア）の代表的な機能



※3 CDP（カスタマー・データ・プラットフォーム）とは、各社が独自に蓄積したデータを管理、紐づけし、マーケティングに生かすためのプラットフォームのこと。

※4 AIBeacon とは、グローリーが 2020 年 5 月に資本業務提携を行った株式会社アドインテが独自開発する Wi-Fi センサーと iBeacon が一体となった IoT センサーのこと。

※ 全ちゃんメディアは、全日本食品株式会社の登録商標です。

※ BUYZO は、グローリー株式会社の登録商標です。

※ AIBeacon は、株式会社アドインテの商標です。

※ iBeacon は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

全日本食品株式会社

所在地：東京都足立区入谷 6 丁目 2 番 2 号

創立:1962 年 5 月

代表者：代表取締役社長 平野 実

事業内容：全国約 1,600 店の加盟店による食品ボランタリーチェーン本部
一般食品、生鮮食品、酒、医薬部外品などの商品供給と経営指導、売り場指導など

URL：<https://www.zchain.co.jp/>

グローリー株式会社

所在地：兵庫県姫路市下手野 1-3-1

創業：1918 年 3 月

代表者：代表取締役社長 三和 元純

事業内容：通貨処理機・セルフサービス機器の開発・製造・販売・保守、電子決済サービス、生体認証ソリューション、ロボット SI、DMP 事業など

URL：<https://www.glory.co.jp>

【報道機関からのお問い合わせ先】

グローリー株式会社 経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
藤田・小田
電話 (079) 294-6317

全日本食品株式会社 管理本部 総務部

須藤

電話 (03) 5691-2121

【お客さまからのお問い合わせ先】

グローリー株式会社 国内カンパニー 営業本部 DXビジネス推進統括部
DXビジネス推進部 カスタマーサクセスグループ 松井
電話 (03) 6811-6642